

専門科目

以下の文章を読んで、3つの設問に答えなさい。

※著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

問1 下線部①「※著作権保護の観点から、本文に直接かかわる部分は掲載していません」という理由を、本文中の語句「お化け」を例に「検証」と「反証」を用いて150字以内で説明しなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベット・小数点は1マスに2字まで記入してもよい）。

問2 下線部②「※著作権保護の観点から、本文に直接かかわる部分は掲載していません」という理由を、本文中の語句を用いながら150字以内で説明しなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベット・小数点は1マスに2字まで記入してもよい）。

問3 筆者が本文中で「実際の科学」について説明し、「科学的な思考の第一歩」とは何かを述べている。まずこれら両者を説明した上で、次にこうした科学的な態度を踏まえて、あなたが今後自らの研究に取り組む姿勢や考え方を400字以内で述べなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベット・小数点は1マスに2字まで記入してもよい）。

令和7年8月実施 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 博士前期課程 A 日程
専門科目 出題の意図

【問1】

本文の内容を正確に読解した上で、下線部の理由を、問1で指定されたキーワードを用いて説明する問題である。環境と人間に関わる主題を的確に捉え、論理的に表現できる能力を問うものである。

【問2】

本文の主旨を正しく理解した上で、下線部の理由を説明する問題である。環境と人間に関わる科学を的確に捉え、体系的に説明できる能力を問うものである。

【問3】

筆者が本文で述べた知見を簡潔に捉えた上で、自分の経験を基に自らの科学に対する態度を述べる問題である。思考力や表現力などを問う総合問題である。

専門科目

以下の文章を読んで、3つの設問に答えなさい。

※著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

問1 下線部①について、筆者は日本の海洋生物の分布域が変化・消失することで未利用資源が増加する理由をどのように説明しているか。本文中の語句を用いながら170字以内で説明しなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベットは1マスに2字まで記入してもよい）。

問2 下線部②について、筆者は植食性魚類の代表格であるアイゴ類の分布北上が生態系サービスに及ぼす影響についてどのように説明しているか。本文中の語句を用いながら150字以内で説明しなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベットは1マスに2字まで記入してもよい）。

問3 下線部③「※著作権保護の観点から、本文に直接かかわる部分は掲載していません」について、自然環境に対する保全・保護・管理・啓蒙活動や、文化・社会制度の維持管理に関する実践において、想定外の事態を避けるためにはどのような工夫が必要か。あなたの経験や身近な例、専門分野などから、課題の具体例を示しつつ、あなたの考えを400字以内で述べなさい（句読点も字数に含む。数字・アルファベットは1マスに2字まで記入してもよい）。

令和 8 年 2 月実施 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 博士前期課程 B 日程
専門科目 出題の意図

【問 1】

本文下線部について、内容を的確に読み取り、その要点を整理して要約する力を問う問題である。環境と人間に関するテーマを題材として、読解力に加え、要約の正確さ・論理性・表現力を問うものである。

【問 2】

本文下線部について、筆者がそのように述べる根拠や背景を読み取り、論理の流れを踏まえて説明する力を問う問題である。環境と人間に関するテーマに対する理解力に加え、因果関係を整理する力や、説明の論理性・表現力を問うものである。

【問 3】

環境人間学研究科の大学院生として求められる、問題解決能力、論理的思考力、文章表現能力を総合的に問うものである。